

第四回 貴族院議事速記録第二十九號

明治二十六年二月十四日(火曜日)

午前十一時八分開議

議事日程 第二十九號 明治二十六年二月十四日

午前十時開議

第一 歲費納金ニ關スル動議(子爵會我祐)

會 議(前會)

第二 辯護士法案(衆議院送付)

第二(讀會)(前會)

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

本日ノ議事日程ノ第一ノ歲費納金ニ關スル動議前會ノ續ヲ開キマス、

○渡正元君 此歲費納金ニ關スル動議案ハ昨日以來議場ノ問題ニナツテ追討論ガアリマシタ、然ルニ此動議ノ問題ノ如キハ尋常ナラザル一種特別ノ問題デアリマス、依ツテ斯ノ如キ問題ヲ議スルニ當ツテハ宜シク秘密會議ヲ用フベキコトデアラウト本員ハ考ヘマス、依ツテ議院法第三十七條ニ依ツテ公會ヲ停メ即チ秘密會議ニセラレムコトヲ望ミマス、若シ幸ニ同感ノ賛成者定規十名以上ノ賛成ヲ得テ此決議ヲ執ラレムコトヲ望ミマス、併セテ滿場多數ノ賛成ヲ得テ採用セラレムコトヲ希望致シマス、

○男爵伊達宗敦君 唯今渡君カラ秘密會議ノ請求ガアリマシタガ元來秘密會議ト云フモノハ議員ノ一身上ニ關スルトカ或ハ風俗ニ關スル如キ場合ニ於テハ秘密會議ガ宜カラウト思ヒマスケレドモ唯今問題ニナツテ居ルコトハ如何ニモ立派ナ問題デアツテ秘密會議ヲ開クベキ性質ノモノデナイト思ヒマスカラ渡君ノ說ニ反對致シマス、

○子爵板倉勝達君 渡君ニ賛成デゴザリマス、唯今伊達男爵ヨリ御說モゴザリマシタガ併シ昨日以來此事ニ付テハ秘密會議ニシタ方ガ十分纏リガ宜カラウト考ヘマスカラ渡君ニ賛成致シマス、

○男爵渡邊清君 渡君ニ賛成、

○子爵本莊壽巨君 私ハ昨日以來公會議ヲ開イテ居ルノ今ニナツテ秘密會議ヲ開クト云フコトハナイト考ヘマスカラ渡君ニ反對致シマス、

○子爵松平信正君 昨日此秘密會議ノコトハ既ニ渡邊男爵ヨリ發議ニナツテ少數ノ賛成者ガアツタ様デゴザリマスガ既ニ夫レハ消エテ議事ガ進行中デアリニモ拘ラズ唯今秘密會議ニスルノ必要ハナイト思ヒマス、夫レ故ニ本員ハ伊達男爵ニ賛成致シマス、

○子爵林友幸君 些ト後レテ出席致シマシタガ唯今秘密會議ガ問題ニナツ

テ居リマスガ私ハ秘密會議トナスコトハ今日ニ於テ不可ト考ヘマス、ドコモデモ正則ノ議事ヲ開イテ互ニ論ジ合フベキモノデゴザリマス、秘密會議ニシテ人ニ聴カシテハ恥ヅル様ナコトデアリマスナラバ大體議場デハ言ハレヌコトデアルト思ヒマスカラ、ドコモデモ公明正大ニ賛成反對ヲ表明スルコトガ議場ノ定則デアルト考ヘマス、依ツテドコモデモ秘密會議ニハ不同意デアリマス、

○三浦安君 秘密會議ノ有無ハ論ジマセヌガ唯今林子爵ヨリ秘密會議ト云フモノハ人ニ恥ヅルト云フ様ナコトデアリマシタガ秘密會議ト云フモノモ公明正大ナモノデ事柄ニ依ツテ秘密ヲ要スルノ決シテ人ニ聴カシテ恥ヅル様ナコトガアルカラト云ツテ秘密會議ヲ開クノデアリマセヌ、斯様ナコトデ秘密會議ヲ開クト云フ様ニ解釋ニナツテハ甚ダ困リマスカラ是レハ一言申シテ置キマス、

○侯爵中御門經明君 秘密會議ヲ要スルト云フ發議ガアリマシタガ何デ秘密會議ヲ要スルト云フ理由ヲ一應承リマセヌデハ賛成不賛成ノ決心ガ出來マセヌ、ドウ云フ譯デ秘密會議ニシナケレバナラヌカ、此事柄ハ議事ヲ公開シテハドウ云フ不都合ガアリマスカ、一應御説明ヲ請ヒマス、

○渡正元君 唯今中御門君ヨリ秘密會議ノ質問ガゴザリマシタニ依ツテ御答ヘ致シマスガ、本員ガ秘密會議ヲ求メマシタノハ此事柄タルヤ尋常ノ議事デナイト、尋常ノ問題デナイト、一種特別ノ議事デアリマス、而シテ此 詔勅ニ對シテ歲費ノ幾分ヲ納金スルト云フ問題デアリマス、依ツテ是レハ即チ尋常ノ議案ヲ議スルニアラザル會議デアリマス、尋常ナラザル會議デアレバ宜シク秘密會議ヲ用フベキ性質ノモノデアルト本員ハ固ク信ジテ居リマス、依ツテ秘密會議ヲ請求シタノデアリマス、左様御了解ニ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 唯今渡君ヨリ秘密會議ノ請求ガゴザンシタガ何分定規ノ賛成ガゴザイマセヌ、依ツテ通告順ニ發言ヲ許シマス、

(男爵小澤武雄君演壇ニ登ル)

○男爵小澤武雄君 諸君、本員ハ此動議ノ提出者ノ一人デアリマス、此動議ヲ提出スル前ニ於テ十分ニ講究ヲ盡シタ上デ出シタコトデゴザンヌカラ滿場一致ヲ以テ異議ナク可決セラル、コトト考ヘテ居リマシタガ昨日來圖ラザリキ說ガ起リマシテ本員ニ於テハ誠ニ意外ナコトト考ヘマス、此 聖詔ノ御旨趣ニ對シテ納金スルコトハ臣民タル所ノ義務デアアル、又貴族院議員タル者ガ社會ニ對スル所ノ德義ニ外ナラヌコトト考ヘル、決シテ權利ノ問題デモナイト信ジテ居ル者デアリマス、提出ノ旨趣ハ昨日曾我子爵カラ演說ニナリマシタカラ最早十分デアルト思ヒマシテ爰ニ喋々ヲ要シマセヌガ、昨日ノ諸君ノ御發言ニ依ツテ察スルニ段々誤解ガ多イカラシテ議論モ多岐ニ涉ツテ

居ルモノト思ハレマスカラ之ヲ一二駁撃ヲ試ミヤウト思ヒマス、第一ニ此動議ニ反對ヲスル或ル議員ハ斯様ナ事柄ハ法律規則ニ定メル所デナイニ依ッテ此議場デ議スベキモノデナイト云フコトデアリマシタガ、法律規則ノ更ニ禁ズル所デアリマセスカラ至當ナルコトハ勿論議場デ議サナクテハナラナイ、ノミナラズ斯ウ云フ例ヲ舉ゲテ申シテ見マスルト云フト議員ノ中ニ死去シタ者ガアツタ時弔詞ヲスルナドト云フコトハ無論ニ規則ニハアリマセヌケレドモ皆議場ノ議決ニ依ッテ成立ッテ居ルノデアリマスカラ少シモ差支ナイコトデアアル、又或ル論者ハ是レハ議場ニ諮フベキコトデナイ談話室ナドデ申合セヲシタレバ宜カラウト云フコトデアリマスルガ、若シ議員ノ資格トシテ議サナイト申スコトデアレバ談話室ニ於テ之ヲ協議ヲスルト云フコトハ勿論入ラナイ、且ツ若シ談話室ニ於テ其議ガ纏ッタ所ニ致シマシテモ其處分ノ方法ガナイデアリマス、何トナレバ一人一人ノ資格ヲ以テシタコトヲ議長ガ之ヲ取次イデ其筋ヘ出スコトモ勿論出来マセズ、且ツ此納金ノコトハ昨日提出者曾我子爵ヨリ毎度申サレタ通りニ歳費ノ幾分ヲ納金スルト云フコトデアリマスルカラシテ此貴族院ニ於テ扱ッテ貰ハナケレバナラナイト云フ此議決デナケレバ決シテ貴族院デ扱フコトハ出来マセヌ、又一個人ノ資格トシテ出シテモ宜カラウト云フコトデアリマスルケレドモ是レハ明治五年ニ達ガアリマシテ學校病院其他此地方ニ關スル事ノミハ其地方廳ニ獻金ヲシテ其資金ニ加ヘマスルコトガ出来マスケレドモ其外ノ金穀ノ獻納ト云フモノハナラナイト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、然リマスレバ即チ此納金ヲスル道ハ無イト思ヒマス、即チ前キニ申シマシタ通りニ之ヲ提出スル前ニ於テ是レハ上奏ニシヤウカ、夫レ程ナ重大ナ事デモナイ、斯ノ如キ事ニ聖聽ヲ煩ハスコトハ恐レ多イカラ不可デアアル、又建議ニシヤウカ、建議ニシタ所ガ政府ハ措置ニ困ルデアラウ、建議モ亦不可デアアル、外ニ道モアリマセヌニ依ッテ本院ノ決議ヲ以テ此意思ヲ達スルコトヲ企テタ譯デアリマス、又昨日或ル議員ハ此趣意ハ賛成デアルケレドモ華族並ニ多額納稅者ナゾト云フ者ハ随分ナ財産モアルデアラウ、夫レガ此歳費ノ幾分ヲ獻ズルナゾト云フコトハ甚ダ不同意デアアル、又スルナラバ自分ノ財産ヲ盡シテシタラ宜カラウ、夫レデアアルカラ此事ニハ反對ヲスルト云フコトモアリマシタ、是レモ此動議ノ趣意ヲ全ク誤解カラ起

タコトト考ヘマス、其故ハ是レハ去スル十日ニ下シ賜ッタ所ノ聖勅ニ對シテ文武ノ官吏ガ各々其俸給ノ幾分ヲ納レルコトニナッテ居リマスル様ナ次第デ、其御趣意ニ對シテ歳費ノ幾分ヲ納レテ製艦費ノ補足ニ充テタイト云フコトデアリマスルカラ一個人ノ財産ノ中カラ獻金ナドヲスルト云フコトハ是レハモウ隨意ナコトデ決シテ此議場デ勿論議スルベキコトデナイカラシテ少シモ取ルニ足ラナイ理由ト考ヘマス、又昨日議事ノ景況ヲ見ルト云フト此意見ガ行ハレヌタメニ退席ナドヲシタ人モアルガ是レハ實ニ此議場ノ瑕瑾ト思フノデアリマス、反對ノ意思ヲ持ッテ居ル人ハドコ迄モ此議場ニ立ッテドコ迄モ自分ノ旨趣ヲ辯明シテ其說ノ通ル様ニスルコソ當然ナコトデアアル、即チ議員ノ本分デアラウト本員ハ信ジテ居リマス、先ヅ唯今申述べタ通りデ昨日來ノ議論ニ對シテハ反對論者ノ說ハ一ノ根據ノナイコトト本員ハ信ジマスルニ依ッテ滿場諸君ハ御熟考ノ上速ニ此動議ノ成立タムコトヲ望ミマス、

〔子爵林友幸君演壇ニ登ル〕

○子爵林友幸君 私人當問題ヲ修正ノ心持デゴザイマシテ爰ヘ出マシタガ其前ニ當リマシテ起草者ニチヨット一言御尋ヲ致シマシテ其御答ヘニ依ッテ私ガ發言致シマス、其趣キハ昨日此一件ニ付キマシテ四分ノ一ノ歳費ヲ納金ヲスルト云フコトデゴザイマシタ、其四分ノ一ト云フコトハ何カラ御割出シニナッテ四分ノ一ト云フ御起草ニナリマシタカ、少シ了解ガ出来マセヌ、其事ヲ一言……

○子爵曾我祐準君 唯今林子爵カラ發議案ノ四分ノ一ト云フハ何カラ割出シタカト云フノ御問ニ付テ答ヘテ致シマス、昨日モ演壇ニ登リマシタ時ニ一通リ辯ジテ置キマシタ心得デゴザイマスガ元來我々ガ受クル所ノ歳費ト云フモノハ官吏ノ俸給トハ甚ダ性質ノ違フモノデアアル、又此度ノ納金ヲシタイト云フノモ官吏ノ俸給十分ノ一ノ納金ガアル、夫レ故ニ我々モ納金ヲシタイト云フス様ナ精神デハナイノデ、天皇陛下ガ畏ナガラモ内廷ノ費マデモ省カセラル、ト云フスノ如キ 敬慮ニ對シテ我々ハ感激シテ納金ヲシタイト云フノデ、唯納金ト云フ字ノ名稱ニ付テハ官吏ノ納メルノニ金ヲ納レルト云フ名稱ガアル故ニ夫レヲ標準ニ取ッテ納金ト云フコトニシタイト云フノデ、夫レハ名稱ノ標準デアッテ金額ノ標準デハナイ、我々貴族院議員ノ歳費ハ豫テ少クナイ、割合ニ随分多イト信ジテ居リマス、夫レ故ニ官吏ノ納金ヲ標準ニ取ルノ必要モナク衆議院ノ標準ニ取ルノ必要モナイ、我々ハ唯我々ノ微誠ヲ盡ストス様信ジテ居ルノデアリマス、至仁ナル 陛下ハ深ク下情ヲ察セラレテ官吏ニハ十分ノ一ヲ納レシムルト左様ニ 勅セラレタデアリマセウガ、併シ我々ガ自ラ納金ヲ議決スルニ方ッテハ何モ憚ルコトハアリマセヌ、縦ハ割合ガ官吏ニ比シテ多クトモ決シテ夫レハ無禮ニモ當ラズ失禮ニモ當ルマイト思ヒマス、即チ四分ノ一ニ致シマス理由ハ斯ノ如クデゴザイマス、

○子爵林友幸君 宜シウゴザイマス、諸君、唯今曾我君ノ御答ヘデ能ク私ハ分リマシタ、如何ニモ此度ノ 勅詔ニ感激致シテ何分ノ一デハナイ幾分デモ多ク出ス方ガ宜シカラウト云フコトガ起草者ノ心持デ夫レヲ御發シニナッタノデ、夫レニ御賛成ノ御方ハ固ヨリ夫レデ宜シウゴザイマセウ、併シ物ニハ

凡ソ據ルベキモノガゴザリマセニヤ事情ト云フモノガドウモ許シ兼ネマスル、是レガ一人一己ニシテ獻金スルナラバ萬兩デモ宜シウゴザリマセウ、併シソコソ道ガアリマスカラ俄ニ何程デモ獻金スルコトハ出來ナイガ、誠心カラ言ヘバ一人一己ノ考デスルト云フナラバ夫レハ出來マセウ、且又今日ノ所デ文武官ノ俸給十分ノ一ト云フコトモ出テ居リマスルカラ總ジテ議員タル者モ私ハ十分ノ一納金致シテ然ルベキモノト考ヘマス、是レニ又唯今起草者ノ言ハレマスル様ニ議員ノ俸給ハ餘分ナモノデヤ、考ヘテ見ル所ガ少シク多イト云フコトモゴザリマシタガ、夫レハ成程サウゴザリマスレバ夫レハ又別問題デゴザリマスカラ議院法ノ改正デモ致シマストカ是レハ永世ニ關係スルコトデゴザリマス、今日チヨット六年ノ間ニドウウト云フコトデハゴザリマスマイ、ソコニ依ッテドウゾ是レハ私ハ十分ノ一ニシテ、精神ハドナタモ今日ノ所ニ付キマシテハ誰レデモ惜ム者ハゴザリマスマイト私ハ確信ヲシテ居リマス、依ッテドウゾ十分ノ一ト云フコトニ致シタイ、何モ駁言モゴザイマセヌ、唯四分ノ一ト十分ノ一トノ變リデゴザイマスガ、ドウゾ十分ノ一ト改正ヲ致シマスル所デ御同感ノ御方ハ御賛成ヲ願ヒマス、

○男爵渡邊清君 林子爵ノ修正ヲ賛成ヲ致シマス、其賛成ノ趣意ヲ簡單ニ申シテ置キマス、昨日本員ガ秘密會議ニ致サウ金額ニ付テ各意見モアラウカラト申シタノモ其意ハ唯今林子爵ノ申サレタ様ナコトデ大イニ賛成ヲ致シマス、夫レト云フノハ御當人ノ申サル、様ニ何カ據ル所ガナケレバナラスト云フコトモ御尤ト存ジマス、元來 上御内廷費カラ十分ノ一、文武官ノ俸給モ十分ノ一ヲ御納レ遊バスト云フコトデアレバ即チ夫レニ依ッテ我々ニ於テモ十分ノ一ヲ納金スルト云フノガ至當デアラウト考ヘマス、其上ニ此貴族院議員中ニハ歳費ヲ受ケル者モアリ又官吏ノ人モアル、官吏ハ即チ彼ノ 詔勅ニ依ッテ十分ノ一ヲ納メル譯デアル、是レニ比準スル所モアル、或ハ此歳費アル者デ六年間之ヲ盡ク出シタイト云ヘバ是レ亦別論デアルガ、ソナラ却ッテ論理モ有ル様デアリマスガ、兎角上ニモ據ラズ下ニモ據ラズ四分ノ一ト云フノハ少シク穩當ヲ缺カト考ヘマス、夫レ故ニ既ニ本員ハ其修正說ヲ出サウト思フテ居ッタノデアリマス、幸ニシテ林子爵カラ今ノ說ガ出マシタカラ大イニ之ヲ賛成致シマス、

○子爵板倉勝達君

林子爵ニ賛成致シマス、

○男爵小松行正君

林子爵ニ賛成致シマス、

○瀧口吉良君 本員モ林子爵ハ賛成ヲ致シマスルガ此步合ヲ減ズルト云フ方ノ說ニ賛成スルノデアリマスルカラ聊カ其理由ヲ申述ベマセスト心ニ安ンジマセスカラ敢テ辯ヲ好ムデハアリマセヌガ簡單ニ其理由ヲ一言致シマス、此軍艦製造ノコトニ關シマシテ優渥ナル所ノ 聖詔ヲ賜ッテ夫レニ感激シ

テカラ歳費ノ幾分ヲ納メルト云フコトハ本員ノ最モ賛成スル所デアッテ滿場決シテ御異議ノナイコトト確信ヲ致シテ居リマス、併シ其步合ニ置キマシテハ十分ノ一ト云フノヲ賛成致シマスルノハ本案ノ提出者ナル所ノ御一人ナル所ノ會我子爵ノ昨日ノ御演說ノ起ル理由トセラレタ所ノ所謂獻金デハナイ納金デアル、即チ 聖詔ニ於テ文武官ノ俸給十分ノ一ヲ納レサセラルト同様に納金ヲスルノデアルト斯ウ仰セラレタ、果シテサウ云フモノデアッタナラバ即チ文武官ノ俸給十分ノ一ト云フ比例ニ對シテドンナ割合ヲ以テ納金スルノガ最モ至當デアルト考ヘルノデアリマス、而シテ昨日外山博士ノ御說ノ如ク固ヨリ人各經濟ヲ異ニシテ居ルモノデアリマスカラ一個人ノ資格ヲ以テ獻金ヲ致シマスルニ付テハ各其財政ノ許ス限ニ於テ相當ノ手續ヲ經テ相當ノ獻金ヲ致スガ至當ノコトト考ヘマス、斯ノ如キ說ヲ申出シマスルト如何ニモ卑劣ナリ如何ニモ吝嗇ナル根性カラ說ヲ立テル様ニ御聽取リガアルト甚ダ遺憾デアリマスガ、本員モ一個人ノ資格トシテ獻金スルコトハ今日尙ホ考慮中デゴザイマスガ、十分ニ熟考致シタ上デ瘦身代ニ相應ノ獻金ハ致ス積リデアリマス、

○子爵本莊壽巨君

私ハ官吏デアリマスカラ別ニ歳費ハ受ケテ居リマセヌガ今ノ林子爵ノ說ニ賛成ヲ致シマス、最早別ニ論ズルコトハアリマスマイト思ヒマスカラ討論終局ノ動議ヲ提出致シマス、

○三浦安君 本員ハ此納金ノコトヲ議決ヲ致スト云フコトニ賛成ヲ致シマス、

スル者デゴザリマスガ、昨日ハ甚ダ議場ノ不體裁ヲ見マシテ或ハ是レハ議場ニ於テ議決スベカラザルモノト云フ說ヲナス、是レハ御銘々ノ說デ宜シウゴザリマスガ、之ガタメニ鳥尾子爵ナドニ於カレマシテハ甚ダ過激ナ粗暴ナ說ヲナサレマシテ縱ヒ議場ニ於テ議決スト雖モ我々ハ一個人ヲ以テ之ヲ承諾セヌ、一個人承諾セヌ以上ハ無用ナ議決デアルト云フ迄ニ條件附ヲ以テ終ニ議場ヲ退クト云フマデニナリマシタガ、甚ダ不體裁ノコトト存ジマス、此議場ニ列ッタ以上說ガ有レバ其說ヲドコ迄モ貫徹シテ自分ノ說通りニ說破スルノガ當リ前デアリマスガ、病氣ニアラズシテ條件附ヲ以テ議場ヲ退席スルト云フコトハ議場ヲ破壞スルト云フテモ宜シイト存ジマス、中々其勢ガ盛ニゴザイマシテ之ニ附和シテ御退キニナッタ御方モアリマシタガ其御方ハ盡ク御出席ガ無イト定足數ニ缺ケルコトト思フテ居リマシタガ幸ナルカ今日ハ御勸考ノ上能ク能ク御悔悟ガアッタカ定足數ニ滿ツル程ニナリマシタ、而シテ唯今昨日ハ議場ニ於テ議決スベカラズト云フコトヲ專ラ熱心ニ考ヘラレタ所ノ林子爵ヨリシテ唯今修正說ガ出マシテ四分ノ一ト云フノヲ十分ノ一トシテ 聖詔ニ基イテ其通りニシヤウト云フ修正說ヲ出サレマシタ、此修正說ヲ出サレタノデ見マスレバ最早是レハ議場ニ於テ議決スベキト云フコトニ御

融釋ガアッタコト信仰ヲ致シマス、左スレバ昨日ノ不體裁ニ付テハ本員ハ飽クマデ鳥尾子爵ニ附和セラレテ退席サレタ方ヲ一々攻撃シテ議場ノ體面ヲ保タムト存ジテ居リマシタガ林子爵ノ如ク融釋サレテ既ニ修正說マデヲ出サレルコトニナリマシタカラ此上申スコトハアリマセヌ、又割合ノ上ニ付テハ人各、説ガアルモノデアリマシテ敢テ是レハドチラガ宜イコチラガ宜イト云フコトハ深ク論ズルマデノコトデハゴザリマセヌ、提出者ハ提出者ノ意思ニ依ッテ提出ヲ致シマス、本員等モ其贊成者デアリマスガ又、聖詔ニ基イテ十分ノ一ト云フ御説ガ出マスレバ是レモ基ク所アルノ説デゴザリマスカラ是レハ御多數ノ各、御説然ルベキ方ヘ御起立ノアルコトデゴザリマスカラ此點ニ立入りマシテハ別ニ論辯ハ加ヘマセヌ、唯憾ム所ハ昨日鳥尾子爵ノ暴言粗暴、甚ダ憤激ノ模様ヲ以テ議場ヲ退出シタコト云フコトハ是レハ議場ノタメニ十分論ジナケレバナラヌト存ジテ居リマシタガ今日ハ御出席モセラレズ、其他ノ御方ハ御勘考ノ上融釋サレテ右ノ如ク今日ハ出席ニナッテ修正說モ出マシタカラ此上ハ攻撃スル程ノモノハゴザリマスカラ別ニ論辯ハ加ヘマセ合ノコトニ付テハ各、思想次第ノモノデゴザリマスカラ別ニ論辯ハ加ヘマセヌガ此事ハ議場ノ議決ニアラズンバ此意思ヲ遂ゲマセヌ、一個人ノコトハ別種類デアアルカラ此議場ノ議決スルト云フコトニ同一致御贊成ナラバ我々ニ於テ満足ニ存ジマス、夫レ故ニ最早別段論ジマセヌカラ願ハクハ何レニ致セ速ニ議場ニ於テ議決スルト云フコトニ一致セムコトヲ冀望致シマス、

○子爵板倉勝達君 唯今林子爵ヨリ修正ノ動議ガ出テ贊成ガ二三人有ッタ様デアリマスガ是レハ成立ッタノデアリマセウカ……
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 最早問題トナッテ居リマス、
○子爵板倉勝達君 本員ハ唯今本莊子爵ヨリ動議ガアッタガ成立タズニ殘念デゴザイマスカラ動議ヲ發シマス、最早討論終局デ宜カラウト云フ動議ヲ出シマス、

〔贊成〕ト呼フ者アリ
○子爵小笠原壽長君 唯今ノ討論終局ノ動議ヲ贊成致シマス、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 討論終局ノ動議ガ出テ居リマスカラ決ヲ採リマス、討論終局ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、林子爵ヨリ修正說ガ出マシテ四分ノ一ヲ十分ノ一ト云フ丈クノ修正デ他ハ本案ノ通リト云フコトデ、此決ヲ採リマス、林子爵ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、依ッテ林子爵ノ修正通リ

ニ本案ハ決シマス、次ニ議事日程第二辯護士法案第二讀會前會ノ續ヲ開キマス、チヨット此事ニ付テ申シテ置キマスガ、昨日ハ第六條ヨリ第十一條マデガ問題トナッテ居ルノデゴザイマス、然ル處第八條ノ所ニ松岡君ヨリ修正ガ出テ居リマス、段々贊成ガアリマシテ修正案ガ成立チマシタ以上ハ此條ヲ分割致シテ問題ニスルコトニ致サウト思ヒマス、先ヅ唯今ハ第六條七條ヲ問題ニ致シマス、……最早正午ニ近ウゴザンヌニ依ッテ一應休憩ヲ致シマス、

午前十一時五十二分休憩

午後一時四分開議

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 午前引續キノ會議ヲ開キマス、即チ唯今ハ午前ニ述ベマシタ通り本案第六條ト第七條ガ問題ニナッテ居リマス、

○小畑美稻君 私ハ問題ニ反對ヲ致シマスガ唯今宜シウゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) ドウ云フコトデゴザイマス、

○小畑美稻君 問題ニ反對ヲ致シマスガ唯今演說ヲシテ宜シウゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 第六條ト七條ガ唯今問題ニナッテ居リマス、分割致シタノデゴザイマスガ……

○小畑美稻君 午前ノ會議ニ出席ヲシマセヌカラ昨日ノ問題ガ議場ニ出テ居ルト心得マシテゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 第六條第七條ノ決ヲ採リマス、原案ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザイマス、次ニ第八條第九條ヲ問題ニ供シマス、

〔笑作麟祥君演壇ニ登ル〕

○笑作麟祥君 第八條以下ノ所ニ於キマシテハ前會ニ松岡君ヨリ修正說ガ出マシテ定規ノ贊成者ガアリマシテ今日モ問題ニナッテ居リマスガ、此事ニ付キマシテハ特別委員會ニ於キマシテモ一應審議ノアッタコトデアリマスガ詰マリ審議ノ未唯今松岡君ノ御提出ノ様ナ說ニハ委員會ハ不同意ニ決シマシタ、其理由ヲ述ベマシテ諸君ノ御聽キニ入レムト欲シマス、松岡君ノ御說ハ則チ「辯護士ハ其氏名ヲ登錄シタル地方裁判所ノ所屬トス」ト申ス所ノ先キニ「但其所屬ハ一裁判所ニ限ル」ト云フコトヲ加ヘラレマシテ其先キニ丁度政府ヨリ衆議院ニ提出サレマシタ原案ノ第十二條第十三條ヲ其儘加ヘテ即チ政府案ノ通リニスルコト云フ斯ウ云フ御説デアリマス、然ルモ衆議院ニ於キマシテ唯今ノ松岡君ノ復活セシメムトナサル、所ノ案……案デハゴザイマセヌ條ヲ

衆議院デ削ラレマシタノハ政府案ノ如クニ致シマスルト云フト辯護士其者ノ不便ヲ感ゼシムルノミナラズ又人民ノタメニ大イニ不便ヲ來スト云フ理由ヲ以チマシテ衆議院デハ削除シタコトニ承ツテ居リマス、扱特別委員會ニ於キマシテモ矢張り衆議院ト同感デアリマシテ此政府案ヲ復活セシメテハ甚ダ人民ノタメニ不便ヲ來スト云フコトニ相成リマシテ遂ニ委員ノ中ノ或ル人ヨリ唯今ノ松岡君ノ御説ノ様ナコトモ出マシタガ委員會ノ大多數ハ之ヲ採用致シマセヌ、素ヨリ松岡君モ言ハレマシタ通り辯護士法ト申ス者ハ人民ノ都合ハ一向構ハヌ……辯護士ノミノ都合バカリ圖ルモノデ無イト云フコトハ無論ノ話デ素ヨリ人民ノ便益ヲ圖ルノハ明ナコトデアアルノデアリマス、松岡君ハ此衆議院ノ通りニ致シテ置クト辯護士ノタメニハ便利カモ知レヌガ一般人民ノタメニハ不便デアルト斯ウ云フ様ニ御述べデアリマシタ、成程松岡君モ申サレマシタ通り是レマデハ辯護士ト申ス者ハ全國中何レノ裁判所ヘモ自由勝手ニ驅ケ廻ハルコトが出来タ、況ヤ今日ハ鐵道汽船等ノ便利ガアリマスルカラシテ甲ノ裁判所デ口頭辯論ヲ開クト云フ期日ガ定マツテ居ルニ其日乙ノ裁判所ニ出廷致ス様ナ譯デ甲ノ裁判所ニ審問ノ延期ヲ願出ルコトガアル、斯ノ如クナレバ所謂期日ヲ誤リマシテ遂ニ裁判ノ延滞ヲ來スコトハ成程夫レハ御尤デ私モサウ感ジマスル、サウデアラウト思ヒマス、此事カラ申シテ見マスルト甚ダ松岡君ト御同感デアリマシテ甚ダ忌ムベキ結果ヲ生ジマス、裁判所ノタメニモ不都合デアリマス、又訴訟ヲ依頼シマシタ人民ノタメニモ不都合デアラウト存ジマス、併ナガラ政府案即チ松岡君ノ御提出ノ説ノ通りニ致シマスルト辯護士ノ職ヲ行ヒマスノ唯一箇所ノ裁判所ト限リマス云フト辯護士ノタメノミナラズ一般人民ノタメニモ先程述べマシタ不便ヨリ、モソット大ナ不便ヲ生ズルニ至ルト云フ恐ガアル、先ヅ其第一番ハ辯護士ヲ一裁判所ノ所屬ト限リマスルト云フト人民ヲシテ己ノ信任シテ居ル辯護士ニ依頼スルコトガ出來ナイト云フコトニナル、是レガ一ツノ不都合デアアル、諸君ノ御承知ノ通り訴訟ヲ致シマスルニハ被告人ノ住所ノ裁判所ニ原告カラ訴ヘル譯デアリマス、然ル所ガ原告ニナリマスル者ハ己ノ住ッテ居ル土地ニ於キマシテハドウシテモ平日所謂馴染ミノ代言人モアリマスルガ被告ノ住ッテ居ル所ノ土地ニハ馴染ミノ代言人ハ少イ、是レハ當リ前デアリマス、例ヘバ横濱ノ者ガ原告デアッテ東京ノ者ガ被告デアッタトキハ東京ノ裁判所ニ訴ヘマス、然ル所横濱ニ居ル者デアレバ横濱ニ居ル所ノ代言人ニハ馴染ミガアリマスガ其代言人ニ依頼シタクモ其代言人ハ政府案ノ通りデアルト東京ニ出ラレナイ、已ムヲ得ズ東京ノ代言人ニ依頼シナケレバナラナイ、横濱ナラ横濱ニ居ッテ横濱ノ土地ニ段々馴染ミガアッテ己ノ信ジテ居ル依頼スベキ代言人ガアルニ夫レニ依頼スルコト能ハズシテ甚ダ如何ナル人ヤラ信ジテ居ラヌ東京ノ代言人ニ此訴訟ヲ

依頼シナケレバナラヌト云フ不都合ヲ來シマス、是レハ原告被告ノ住所ノ土地ノコトニ付テ申シマスガ例ヘバ被告ニシテモ被告ハ己ノ居ル所ノ土地デ訴訟ガ出來ルガ併ナガラ己ノ居ル所ノ土地ノ代言人ヨリ他所ニモソット信任スル所ノ代言人ガアレバ夫レニ頼ンデモ宜イガ、然ル所政府案ノ通りニスルト夫レガ出來ナイ、之ヲ概シテ言フト人民ガ己ノ信ジテ居ル代言人ガアリマシテモ其代言人ガ訴訟ノ起ル所ノ裁判所ノ所屬ノ者デ無イト云フト仕方無イ、訴訟ヲ其人ニ依頼スルコトガ出來ナイト云フ不都合千萬ノ結果ニナル、是レマデ人民ガ詰マリ己ノ信任スル所ノ代言人ニ依頼シテ參ッテ……夫レハ負ケルコトモアリマセウガ負ケテモ自分ノ信ジテ居ル代言人ガ負ケタノダカラ致シ方ガナイ、所ガ此度ハ若シ松岡君ノ御説ノ通り即チ政府案ノ如クナリマスレバ折角信認致シテ居ル代言人ガアリト雖モ之ニ依頼スルコトガ出來ヌデ信認シナイ代言人ニ依頼スルコトニナツテ之ガタメニ遂ニ訴訟ニ負ケル様ニナレバ甚ダ迷惑千萬デアラウト思ヒマス、之ヲ法律デ強ユルノハ甚ダ穩ナラヌ話デアッテ、醫者ノコトガ出マシタガ成程醫者ト云フ者ハ夫レハ一時間カ半時間ヲ爭フ急病モアリマス、代言人ハ一時間半時間ヲ爭フト云フコトハアリマスマイガ、併ナガラ随分ニ不意ニ訴ヘラレ訴訟モ速ニ運バセネバナラヌト云フ殆ド急病ニ近い場合モアル、此點ニ至リマシタラバ代言人ト醫者トノ間ニ格別ノ違ヒハアルマイト思ヒマス、況ヤ自分ノ命ヲ安全ニシヤウト云フタメニハ己レノ最モ信ジタ醫者ニ頼ンデ是レハ自由自在ニドンナ人ニ頼ンデモ宜イ譯デアリマスガ命ニモ次クベキ財産ヲ保護スベキタメニ又己レノ最モ信シテ居ル代言人ニ頼ム自由ガアル權利ガアルト云フコトハ當然ノ話デアアル、夫レヲ法律ヲ以テ其依頼シヤウト云フ自由モ權利モ奪ッテ仕舞フト云フコトハ甚ダ不當ナコトデアアル、前ニ述べマシタ通り今日迄ノ通り代言人ガ全國ノ裁判所ヲ驅廻ハルコトハ幾ラカ裁判ノ延滞モ來シマス、又期日ヲ誤マルト云フコトモアリマスニ違ヒアリマセヌガ之ヲ防ガムトシテ今ノ通り窮屈ニシマスレバ其害タルヤ前ノ害ヨリモ數層倍ノ害ガアリマスカラ已ムヲ得マセヌカラ衆議院ノ削除シタノガ宜カラウト思ヒマス、今日此狀況デゴザリマスルト東京ニハ有力有名ナル代言人ガ多イ東京大阪アタリハ最モ左様……地方ニ參リマスルトドウモ情ナイ哉夫レ程高名有力ナル代言人ガ少イ、夫レデアリマスカラ地方ノ人民ガ東京ノ有名ナ何ノ某ニ依頼スレバ譬ヘバ汽車賃ガ掛ルトカ汽車賃ガ掛ルトカ費用ガ掛ッテモ自分ノ大事ナ財産ヲ保護シテ貰フコトデアリマスカラ即チ東京ノ代言人ニ依頼シマス信ジテ居ル者ニ依頼シマス、依頼シマスカラ東京ノ代言人ハ汽車賃ガ掛ッテモ延期モ出來マセウガ夫レノアルノハ東京ニ居ル學識モアリ有名ナル代言人ハ各地方ノ人民ガ自分ノ思フ所ノ

人ニ依頼スルコトガ出来ルカラサウナリマス、約マリ申セバ政府案ノ如ク東
縛スレバ田舎ノ代言人ハ喜ビマセウ、何故ナレバ東京ノ學識アリ高名ナル代
言人ハ來タクテモ法律ノ力デ來サセヌカラ己レノ營業ニハ利益ニナリマセ
ウ、田舎ノ代言人ハ此政府案ノ様ニナルコトヲ好ムデアリマセウ、併シ其事ハ
即チ田舎ノ人民ガ東京ノ己レノ信認スル代言人ニ依頼シタクモ依頼スルコト
ガ出来ヌ様ニ法律デ強テ防ギ止メルト云フ結果ニナリマス、夫レデ代言人即
チ辯護士ハ依頼人ノ信用ヲ得ルト云フコトガ一番大切ノコトデアアル、事ハ少
シ違ヒマスガ此ノ第五條ノ犯罪ノ種類ノトキニ毎度申上ゲマシタガ信用ノ
ナイ者ハドウモ行カヌ、詰マリ人民カラ言ヘバ己レノ信認者ニ頼ムガ一番
肝腎デアリマス、之ニ越スコトハ外ニアルマイト思ヒマス、夫レカラ又地方デ
モ僻遠ノ地ニナリマシタラ一ノ地方裁判所ノ所ニ僅カ五人トカ六人トカ代言
人ガナイ所ガアリマセウ、ソコノ人民ハ其代言人デ満足シテ居ルト云フコ
トモアリマセウガ夫レハ満足シテ居ルトデハアリマス、マイ、汽車ノ便モナシ
汽船ノ便利モナイ所カラ東京大阪ニ如何ニ自分ガ信認シテ居ル代言人ヲ呼バウ
トシテモ費用ガ足りマセヌカラ之ヲ我慢シテ自分ノ土地ノ代言人ニ頼ンデ居
ルコトデアルト思ヒマス、地方トモ財産ノ裕ナ者モアリマスカラ其汽車賃
汽船ノ費用ヲ夥シイ金ヲ擲ツテモ最モ信認スル代言人ヲ東京カラ招クト云フコ
トモアルダラウト思ヒマス、僻遠ノ地方デ己レガ満足シテ居ルカラ宜イヂヤ
ナイカト云フ説モアリマセウガ夫レハ眞ニ満足シテ居ルトデハナイ、ドウモ
費用ガ足ラヌカラ我慢シテ居ル、費用サヘアレバ隨分有名ナ代言人ヲ喚寄セ
ル人モアラウ、即チ是レ等ノ自由即チ己レガ信認シテ居ル代言人ニ依頼スル
ト云フコトハ辯護士ニ大切ナコトデアラウト思ヒマス、此論旨ハ唯今貴族院
ノ議場ニ始マツタコトデモアリマセヌ、第一議會カラ毎度起ツタ論デアリマ
スカラ別ニ今日ニナツテ貴族院ノ意思ハ變ハルコトモアリマス、又衆議
院ノモ矢張りサウデアラウト思ヒマスカラシテドウモ此政府案ノ通りニスル
コトハ成程裁判所ノ都合ト期日ヲ誤ルノヲ防グニハナルカモ知レマセヌガ人
民ノ信認スル者ニ依頼スルコトガ出来ヌ様ニナツテ仕舞フト云フ妨害ニハ甚
ダ困ル、夫レデアリマスカラシテ委員會ニ於キマシテモ此説ガ出マシタガ一
人カ二人位ノ説デアリマシテ遂ニ行ハレマセヌカッタ、其行ハレマセヌカッ
タ理由ハ大略今述ベマシタ次第デアアルノデアリマス、委員會ノ政府案復活ニ
不同意ヲ唱ヘマシタ大略ヲ御報道ヲ致シマス、

○村田保君 通告デモゴザリマスルカ若シ通告ガゴザイマセヌケレバ……
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 別ニ通告ハゴザイマセヌ、

○村田保君 唯今箕作君カラ致シテ委シク述ベラレマシタカラ本員ガ此席
○村田保君 〔村田保君演壇ニ登ル〕

デ別ニ述ベマスルニモ及バナイ様デゴザリマスルケレドモ併ナガラ松岡君ノ
説ヲバ一應本員ハ駁サナクテハナラヌト云フ所ガゴザイマスカラ夫レ丈ケヲ
一應述ベタイト存ジマスル、本員ノ考ニハ松岡君ノ説ハヨモヤ議場デ以テ定
規ノ賛成ハアルマイト存ジテ居リマシタ所ガ豈圖ラムヤ定規ノ賛成ヲ得マシ
テ議場ノ問題ニナツテ居リマスルコト故ニ故ラニ辯駁ヲ與ヘタイト存ズルデ
アリマス、此御修正ハ要シマスルノニ政府提出第七條第二項第十二條第十三
條ヲ復活シ衆議院修正ノ第二十六條ヲ削除スル丈ケノコトデアアル、併シ此修
正ガ萬一成立チマスレバ隨分大修正ニナリマシテ其他ノ條數ニモ關係ヲ及ボ
シマスカラ議場ニ於テハ餘程困難デアラウカト思ヒマス、復タ更ニ委員ニ付
託シナクチャナラヌト云フコトニナラウカト存ジマス、併ナガラ此修正ハ松岡
君ノ言ハル、通りノコトデゴザリマスレバ是レハ致シ方ガゴザイマセヌガ本
員ノ考ヘマスル所ハドウモ松岡君ノ論理ハ極薄弱ナ論ダト思フ、松岡君ノ最
モ強ク論ゼラル、所ハ辯護士ニ掛持ヲサスルトキハ裁判所ノ期日ヲ守ルコト
ガ出来ヌ、今日裁判ノ延滞ト云フコトハ九分九厘代言人ニ在ル、代言人ガ自分
ノ都合ニ依ツテ延期スルノダト斯ウ明ニ言ハレマシタガ、是レハ民事訴訟法
ノ第七十一條ヲ御覽ニナレバサウ云フコトハ出来ヌコトニナツテ居リマス、
民事訴訟法ニ於テハ代言人ノ自分ノ都合デ以テ延期ヲ許スコトハ決シテ出来
ヌコトニナツテ居ル、左様ナ申請ハ裁判所デ却下シテ仕舞ヒマス、唯松岡君
ガ述ベラル、所ノ裁判所ノ延期ト云フコトハ獨リ代言人ノ罪ニ在ル様ニ言ハ
レマシタガ本員ハ獨リ代言人ノミデナイト思フ、今日合議制ガ出来マシタノ
ガ裁判所ノ延期ト云フ一ノ原因ダト云フコトハ本員ハ續々聞イテ居リマス、
又モウ一ツ論ジラレルニハ辯護士ハ公衆ノ便益ヲ圖ルタメニ設ケタモノデ夫
レデ代言人ノ專賣特許トナル様ニ辯護士ノ便益ノミヲ圖ルノハ宜シクナイト
言ハレマシタ、成程本員モ其點ニ付キマシテハ同感デアリマス、併ナガラ此
論理ヲ擴メマスルト云フト區域ヲバ定メルコトハ惡ルイト言ハナクチャナラ
ヌデハナイカト思フ、ナゼト云フニ公衆ノ便益ヲ圖ルモノナレバ公衆ガ誰レ
デモ自分ノ思フ者ヲ頼マレル様ニスルガ便利ト思ヒマス、區域ヲ限ツテ其所
ノ者ヨリ外ニ雇ヘナイト云フコトニナレバ公衆ノ不便ニ違ヒナイ、又此辯護
士ノ專賣特許トスル様ニ辯護士ノ便益ノミヲ圖ッチャナラヌト言ハレマスガ
夫レモ其通り、區域ヲ定メルト云フコトニナレバ却ツテ辯護士ノ專賣特許ニ
ナリハセヌカト存ジマスル、ナゼナレバ其地方ニ限ルト云フコトデアリマ
スカラ外ニドノ様ナ辯護士ガアラウトモ其地方ノ者デナクチャ頼マレヌト云
フコトニナリマスレバドウモ其管内ノ辯護士ニ專賣特許ヲ持タスル様ニナリ
マス、是レカラ論ジマシテモ區域ヲ定メルノハ惡ルイト言ハナクチャナラヌ、
此論理ハ餘程違ツテ居ルト思ヒマス、第一期ノ議會ニ於キマシテモ區域ヲ定

メルコトニ付キマシテハ非常ニ論ガアツテ議場ニ於キマシテ是レハ削除ニナリマシタ位ノ譯デアリマス、松岡君ノ言ハレマスルニ辯護士ヲ掛持ニサセル故ニ自分勝手ニ期日ヲ延期スル、夫レ故ニ掛持ハ惡ルイ、掛持ニサセナケレバサウ云フコトハナイト斯ウ言ハレマスガ本員ガ考ヘマスルニ掛持ガ惡ルイト云ヘバ一地方デモ掛持ハ惡ルイト言ハナクチャナラス、イヅレ流行ル辯護士ハ一管内デモ多數ノ者ガ頼ンデ來スカラ一ノ事件ヲ守ツテ居ルコトハ出來ヌ、夫レヲ他ニ行クノ掛持ハ惡ルイ一地方ナラバ掛持ハ宜イト云フ論理ハナイト思ヒマス、本員ノ考ヘマスル所ハドウモ所屬ヲ一裁判所ニ限ルト云フコトハ第一辯護士ノ權利ト委任者ノ便利ト云フコトニ付テ目ヲ著ケナクチャナラヌト思ヒマス、成程委任者ノ便利ト云フコトニ付キマシテハ唯今實作君カラモ云ハレマシタ通り、ドウモ此委任者ト云フモノハ自分ノ生命財産ニ關スル件ヲ委任スル、凡ソ人ノ身ノ上ニ付キマシテ生命財産程貴イモノハナイ、其生命財産ヲ委託スル所ノ辯護士デアリマス、成程此病人ガアノ醫者ナラバ掛テ死ンデモ仕方ガナイト思フノト同ジデ、アノ辯護士ニ頼ンデ負ケルナラバ自分ノ生命財産ヲ失ツテモ仕方ガナイト云フテ自分ガ信用シテ頼ムノデアリマス、夫レニ掛レヌト云フノハドウモ甚ダ其者ノ不便デハナイカ、夫レノミナラズ隨分今日デモ自分ノ其信任シテ居ル辯護士ト云フ者ニハ平日カラシテ夫レ丈ケノ若干ノ金ヲ與ヘテ平日カラシテ頼ミ置ク者ガアル、其辯護士ニ自分ノ事件ヲ頼ンデ外ノ者ニサレナイ様ニシテ必ズ自分ノ辯護ヲサセル様ニ平日カラ頼ミ附ケト云フ者ガアル、サウ云フ者ハドウモ自分ノ傍ヘ持ッテ往ッテ其者ニ頼マレヌト云フコトニナッタナラバ其人ノ不便ハ如何程カ知レマセヌ、夫レ故ドウモ全ク其人ノ信用信任ニ係ルモノデゴザンスカラ其信任スル者ニ頼ムコトガ出來ナイト云フコトニナルト餘程是レハ不便ダラウト思フ、是レハ最モ考ヘナクチャナラス、夫レカラモウ一ツハ權利上カラ考ヘナケレバナラス、一タビ辯護士トナッタ者ハ即チ日本帝國ノ辯護士デアアル、其辯護士ガ一ツノ裁判所ホカ出來ナイ、日本國中ニテ外ノ裁判所ニ行クコトガ出來ヌト云フ道理ハドウシテモナイ、夫レヲ一ツノ裁判所ニ區切ルト云フ理窟ハドウシテモナイト思フ、夫レノミナリマセズ既ニ先日モ述べタ通り今日ハ代言訴訟ト云フ制デハゴザイマセヌカラシテ代人ヲ頼メバドコノ裁判所ヘモ往ッテ訴訟ノ代人ヲサセルコトハ幾ラモ出來ル、又夫レノミナラズ今日ハ辯護士ノ資格ヲ持ッテ居ラヌ所ノアノ所謂モグリ代言ガ代人ノ營業ヲ致シマスルモノガ夫レガ其ドコヘデモ往クコトガ出來ルコトニナツテ居ル、是レハドウモ辯護士ガ外ノ裁判所ヘ行クコトハナラヌト云フト、所謂辯護士ノ資格ノナイモグリ代言ガドコノ裁判所ヘモ行ッテ出來ルノニ立派ナ今日辯護士トナッタ者ガ行ケヌト云フコトハ實ニ不都合千萬デハアリマセヌカ、又甚ダ權

衡上ニ於テモヲカシイ、モグリ代言人ガ今日ドコヘ行ッテモ出來ルノニ辯護士トナッタ者ガ出來ヌト云フ道理ハナイト思ヒマス、是レ等ノ理由ヲ以チマシテモ本員ハ辯護士ハ裁判所ノ區域ヲ限ルト云フコトハ極宜シクナイコトト存ジマス、右等ノ理由ヲ以チマシテ本員ハ松岡君ノ修正案ニハ大反對デアリマス、ドウゾ委員ノ修正通りニ可決アラムコトヲ冀望致シマス、

〔子爵加納久宜君演壇ニ登ル〕

○子爵加納久宜君 辯護士法案ハ諸君ニハ是レハ寔ニ關係ノ薄イ法案デアリマスガ獨リ本員ハ是レニハチヨット法律上兄弟ト云フ如キ關係ヲ持ッテ居ルノデゴザリマスルカラ此法案ニ付キマシテハ聊カ本員ガ懷抱シテ居ル意見ヲ述ベタイト云フ考デゴザリマス、勿論本員ハ心臓ニ病ガアリマシテ發言モ止メラレテ居ル位ノ次第デゴザリマスルデ成ルベク、ドウゾ簡單ニ意思ノアル所ヲ述ベタイト云フ考デゴザイマスカラ、別シテ發言ノタメニ此趣意ガ御分リガアリマスマイカト懸念ヲ致シマスル、一ト通り述ベマシタ以上本員ノ申立テタ所ノ趣意ガ御分リニ相成ラヌ場合ハ何卒御質問ノアル様ニ願ヒタイノデゴザイマス、デ本條ノ此政府提出ノ原案ニ復活スルト云フ如キ、既ニ松岡君ノ修正説ガ出テ是レガ成立ッテ居リマス、本員モ矢張り此修正説ニハ最モ賛成ヲ致シマスル一人デアアルノデゴザリマス、其修正説ニ付キマシテ御反對ノ御論モ追々拜聴モ致シマスルガ詰マリ人民ノタメニ甚ダ不便利デアアル、又專賣特許ト云フモノノ如クニ所屬ヲ極メルト左様ナル窮屈ノコトニナッテハ即チ人民ノ不便トナルノデアアルト云フ如キ御説ガ最モ其内ノ要旨ト伺ヒマシタ、ケレドモ本員ノ考ヘマスル所デハ成程人民ノタメニ頼ミタイモノニモ頼ムコトガ出來ナイ、管轄ガ違フタガタメニ其人ニ依託スルコトガ出來ナイノハ不便利ニハ違ヒハナイノデゴザリマス、併ナガラ辯護士ト云フ者ハ全ク一己ノ營業デアッテ少シモ他ニ關係ガナイモノデアアルカト云フタナラバ夫レハ人民ノ最モ便利ニノミ從ッテ西ノ端カラ東ノ端ノ辯護士ニ依託スルノモ宜シウゴザイマス、併シ辯護士ト云フ者ハ諸君ノ御承知モアリマス通り既ニ司法機關ノ一ツトナッテ居ルノデアッテ、又其司法機關ノ一ツデアアル、然ラバ其司法機關ト云フコトハ如何ナル所カラ斯ク名ヲ附ケラレタモノデアアルカト云フト、夫レハ唯權利ノ保護者デアアルト云フ道理一片ノ議論ノミヲ以テ此司法機關デアアルカト云フニサウデハナイ、既ニ法律上立派ニ明文ガアツテ辯護士ガナケレバイケナイト云フコトデアアル、辯護士ハ即チ刑事訴訟法ノ第七十九條ノ二項ニ於テモ「辯護人ハ裁判所所屬ノ辯護士中ヨリ之ヲ選任ス可シ但裁判所ノ允許ヲ得タルトキハ辯護士ニ非サルモノト雖モ辯護人ト爲スコトヲ得」ト云フコトガアル、又重罪ノ犯罪者ト云フモノハ必ズ辯護士ヲ用ヒナケレバナラヌト云フコトガアル、若シ犯罪者ニシテ辯護士ヲ用ヒナイト云フ時、入ラ

ナイト云フ場合ニハ裁判長ハ職權ヲ以テ辯護士ヲ選任スルト云フコトハ刑事訴訟法ノ第二百三十七條ノ二項ニ明文ガアルノデアル、シテ見ルト辯護士ガ缺ケテ居ル時ハ最早裁判所ノ構成ガ成立タナイノデアル、若シ辯護士ヲ用ヒナイ場合ニハ夫レニテ裁判ハ無効ニナツテ仕舞フト云フ位ノコトデアリマスカラ、辯護士ト云フ者ハ司法機關ナリト云フハ唯道理上ノコトニアラズシテ刑事訴訟法ニ於テ明ニ認メテ司法機關ノ一トシテ缺クベカラザルモノトナツテ居ルノデゴザイマス、シテ見ルト管ニ人民ノタメニ不利デアルカラ都合次第デドコノ裁判所ヘ出テモ差閤ナイト云フコトバカリノ理由デ負ケルト云フコトハ出來ナクテ、又司法機關トナル上ニ於テハ裁判所ノ便利ト云フコトモ一ツハ圖ラナケレバナラヌモノデアルト思フノデゴザイマス、若シ是レガ道理一片デ人民ノタメニ不利デアルカラ成ルベク人民ノタメニ便利ニヤラナケレバナラヌト云フナラバ裁判所モ必シモドコノ裁判所ニ出訴シナケレバナラヌト云フコトヲ極メルニモ及バナイ話デ裁判所ノ管轄ヲ極メルニモ及バナイコトニナツテ來ル、又同ジク裁判所ニ出訴スルコトガ出來ルナラバアノ裁判官ニ裁判シテ貰ヒタイト云フノモ是レモ亦人民ノ便利デアルト云フ一ノ議論ヲ以テ夫レモ許サナケレバナラヌ道理ニナルガ決シテ夫レハナラヌト云フコトハ諸君モ御認メデアラウト思ヒマス、若シ果シテドコノ裁判所デモ勝手次第デアルカト云フコト夫レハイカヌ、又同ジ裁判所ノ部内デアラナラバ何某裁判官ハイケナイト云フコトハ、是レモ亦或ル場合ヲ特定シマシテ除ケル外ハ決シテ左様ニハイカヌ、シテ見ルト是レ等モ又人民ノ便利ト云フモノヲ幾分カ缺ク、人民ノ冀望ト云フモノハ何程カ法律上充タシ得ナイコトニナツテ居ルノデアツテ見レバ、從ツテ辯護士ト雖モ亦此人ニ必ズ頼ミタイモノデアルトシテモ少シク之ガタメニ不便ヲ來スト云フコトハ今司法機關トシテ職務ヲ執ル所ノ辯護士デアツテ見レバ是レハ應ゼラレヌト云フノガ甚ダ不自由ナモノデアアル、斯ノ如ク束縛スベカラザルモノデアルト云フ議論ハ少シク立兼ネルデアラウト思フノデアリマス、デ裁判所ト云フコトニ付テ此辯護士ノ所屬ヲ極メズニヤルト事務ノ延滞ヲ來ス、事務ノ延滞ヲ來シテモ仕方ガナイト云フ御説ガアリマスルケレドモ一面人民ノタメニ辯護士トナル上カラニ其辯護士ハ司法機關ノ一ツデアアルカラハ裁判事務ノ延滞ニナラヌ様ニ圖ルト云フコトモ亦一ツ考ヘテ見ナケレバナラヌノデアアル、然ルニ此延滞ト云フコトニ付テハ追々諸君ノ御論モアリマシタカラ敢テ本員ハ爰ニ之ヲ述ベル程ノ必要モゴザリマセヌケレドモ最早僅ナ月數デモアリマスガ二十四年ノ四月カラ六月迄ノ間ノ統計ニ照シテ見テモ裁判所ニ於テ差閤ガ生ジテ延期ヲナシタル事件ト人民ノ方ノ差閤ノタメニ延期ヲナシタル……裁判所ニ延期ヲ請フタル數ト比較シテ見ルト、百ニ付テ裁判所ノ差閤ニ依ツテ訴訟ノ事務ヲ延バシ

タノガ十三ト幾ラデアツテ、人民ノ差閤ノタメニ延期ニナタル數ガ八十六ト何ボウト云フ大數ニナツテ居ルノデアリマス、勿論之ニ付テ代官人ノ差閤ノタメニ延バシタルト云フコトハナイイガ即チ訴訟人ノ差閤ノタメニ延バシタルト云フコトデアツテ其訴訟人ノ差閤ノタメニ延バシタルハ何ニ原因スルカト云フト夫レハ即チ代官人ノ差閤ノタメニ延バシタルト云ハナケレバナラヌ、即チ訴訟人ノ差閤ハ辯護士ニ差閤ガ生ズルカラ已ムコトヲ得ズ延期ヲ請フノデアアル、今日刑事ノ被告事件ニ付キマシテモ幾ラモ延期ヲ請フテアル、夫レハドウ云フコトカト云フト皆辯護士ノ差閤カラデアアル、ケレドモ信任ヲ得タル今日ノ代官人ニ據ツテハ十五日ヤ二十日ノ間餘計獄窓ノ下ニ呻吟シテ居ツテモ宜イ、アノ人ノ差閤ノタメニハ已ムヲ得ナイカラ延バシテ苦シクナイト云フテ延期ヲ申出ス所ノ罪囚モ幾ラモアル位ナコトデアリマスカラ敢テ辯護人ノ差支ノタメニ延バスト云フコトハ見エモ致シマセヌケレドモ人民ノタメニ延期ヲ請フ、人民ノ訴訟ノ延期ヲ請フ則チ差支ノタメニ延期ヲ請フト云フノ原因ハト言ヘバ則チ辯護士ノ差支ノタメニ斯ノ如ク裁判ガ延滞スルコトニナルノデアリマス、所デ先キニモ申シタ通り延期ニナタル所ノ訴訟ノ件數ト云フモノハ百ニ付テ十三ト八十六ト云フ割合ニナツテ來ル次第デアリマスカラ今日民事刑事ノ訴訟事件ニ就テ人民ニ呼出ヲ掛ケテ置イテ例ヘバ一日ニ凡平均五件乃至十件ト云ツテ開廷ノ數ヲ極メテ置ク、其定メル所ノ訴訟ノ件數ガ必ズ一日ノ中ニハ三件乃至四件五件ト續々延期ヲ請フテ困難ガ起ツテ來ルノデアリマス、サウスルト一日ノ中ニ是レ丈クノ審理ガ出來ルト云フコトヲ凡ソ民刑ノ書記局ニ於テ極メテ置イテ呼出ヲ掛ケテ置イタル事件ニ突然一日ニ五件モ延期ガ出來ルト其間ハ何ヲシテ居ルカ詰マリ審理モ何モスルコトガ出來マセヌ、詰マリ其間ハ遊バナケレバナラヌノデアリマス、凡ソ是レ丈ケノ數ハ延期スルデアラウト云ツテ日々審理シナケレバナラヌ所ノ事件ニ懸直ヲシテ置キ十件アルモノヲ凡ソ考ヘテ是レ丈ケハ延期ヲ請フテ來ルモノトシテ二割掛ケ三割掛ケテ十五件ニモ十六件ニモシテ呼出ヲ掛ケテ置クコトハ出來マセヌ、ナゼナレバ差支ヲ生ズルハ誰レガ生ズルカ如何ナル事件ノ延期ヲ請フテ來ルカ譯ガ分ラヌカラシテ其時ノ都合ニ依ツテ呼出ヲ掛ケタル事件ノ訴訟人ガ殘ラズ出テ來タトキハ呼出ヲシテ置イタル事件ノ審理モ了ラシマセヌカラシテ夜ニナツテモ詰マリ殘ラズ遣リ上ゲルコトガ出來マセヌノデ、其日ニ呼出ヲ掛ケテ置イタル所ノ事件ノ中ニ二件カ三件ハ延期ヲシナケレバナラヌト云フ困難ガ起ツテ來ル、夫レ故ニ多少延期ヲ請フテ來ルト云フ目途ハ豫言シテ餘計ニ審理ノ關門トシテ置クコト云フコトハ出來ナイノデアリマス、夫レ故ニ此延期ヲスルト云フ事柄ガ多ケレバ多イ丈ケ裁判官又檢事書記モ其邊ノタメニ皆遊バシテ置カナケレバナラヌ不經濟ガ生ジテ來ルノデアリマス、デ此裁判ノ延滞

ト云フコトハ唯裁判官ノ十分ノ力ヲ揮ハナケレバナラヌ中ニ延滞ノタメ五分ノ力ナラデハ一日ノ中ニ盡サセルコトハ出來ナクナルノデアリマス、夫レノミナラズ刑事ニ取ツテ見レバ一體延期ト云フコトガアルガタメニ未決監倉ニモ長ク留メテ置カケレバナラヌ、是レガタメニ監獄ノ方ニ未決囚徒ノ數モ多クナレバ監獄費モ之ガタメニ増シテ來ルコト云フノデ實ニ此訴訟延滞ト云フコトノ影響ト云フモノハ少ナカラヌコトデアリマス、デスノ如キ事柄デアリマスル上カラハ唯人民ノ便利人民ノ便利ト一片ノ人民ノ便利ノミヲ以テ論ズベキモノデハアルマイト存ジマス、是レモ諸君ガ御承知ノ上デ是レハ人民ノタメニ設ケタ裁判所デアリマスカラ何程金ガ掛ツテモ御構ヒガナイ、裁判官檢事書記其他監獄費モ何程金ガ掛ツテモ是レモ御構ヒガナイト云フノ御考デアッテ、裁判ノ延滞ト云フコトモ御構ヒガナケレバ我々ハ喜ンデ新聞ヲ讀ンデ居ルノデアリマス、ケレドモ夫レデハ裁判所ノ事件トシテモ事務トシテモ又當初便利ト認メタ人民モ二十日デ済ムト思ツタモノガ四十日モ五十日モ獄窓ノ下ニ呻吟シナケレバナラヌ不幸ト又事件延滞ノタメニ無益ニ人ヲ遊バシテ置ク所ノ不便ヲ考ヘテ見マスレバ此タメニモ一ツ辯護士ノ所屬ト云フコトハ考ヘザルベカラザル所ノモノデアラウト存ズルノデアリマス、又此辯護士ニ就テ所屬ヲ極メルト云フコトハ非常ナ不便デアルト、成程不便ニハ相違ハアリマセケレドモ辯護士殘ラズガ此所屬ヲ極メルニ付テ不便ヲ感ズルヤ否ヤト云フニ決シテサウデナイノデアリマス、地方ノ辯護士ニ至ッテ見マスルト寧ろ所屬ヲ極メラレタ方ガ便利デアアルノデアッテ、此不便ヲ感ズルハ最モ有名ナル有力ナル屈指ノ辯護士諸子ガ汎ク人民ノ依頼ニ應ズルコトガ出來スト云フ一ノ不便ガ生ズルマデノ話デアッテ、辯護士一般是レガタメニ不便ヲ感ズルコトハ決シテナイノデアリマス、シテ見ルト辯護士ノ不便ト云フコトハ決シテ其謂フ所ノ不便ハ實際ノ不便ニアラズシテ寧ろ全國一般ノ辯護士ニ取ツテ見マスルト此所屬ヲ極メラル、方ガ頗ル便利デアアルノデアリマス、又人民ニ取ツテ見テモデス頼ミタイ者ニ勝手次第ニ頼マル、當初ノ便利ハ至極宜イケレドモ之ガタメニ裁判訴訟事件ト云フモノガ延滞ヲ生ジテ案外ニ手間ガ取レルト云フノ場合ニ至ッテ見ルト寧ろ當初ノ便利ト思考シタル所ノモノガ非常ナ不便ヲ他日ニ至ッテ感ズルト云フノ結果ニナルノデアリマス、又今日所屬ト云フモノニ付テハ獨リ辯護士ノ上ニミナラズ公證人ト云フモノニ至ッテモ一ノ執務ノ區域ガ定ツテ居ル、執達吏ト雖モ一ノ管轄區域ト云フモノガ定ツテ居ル、是レナドモ司法機關ノ成立ノ一部分デハアリマスケレドモ此辯護士ノ訴訟事件ニ直接ナル關係ヲ以テ居ルト云フ程緊切ナルモノデハナイノデアリマス、唯裁判執行ニ付テ執達吏ノ必要ガアルマデノコトデアリマスカラ、コンナモノナラバ猶更所屬ト云フモノヲ取ツテ仕舞ッテ直

ニ人民ノ依頼ニ應ジテヤラシテ宜シイモノデアアル、ケレドモ執達吏ト云ヒ公證人ト云ヒ共ニ其場所ト云フモノニ極マリガアツテ其範圍内ニ於テ其職務ヲ執行フテ居ルデハアリマセヌカ、シテ見ルト夫レヨリモ以上最モ法律上ニ直接ナル機關ノ一部ニナツテ居ル辯護士デアッタナラバ先ヅ所屬ト云フモノノ定マリヲ一ツ附ケテ裁判ノ機關ト云フモノノ運轉ニ不都合ノナイ様ニシテコソ當然ノ話ト存ジマスルノデアリマス、致セバ辯護士法案ガ若シモ此所屬ト云フモノガナイ様ニナツタナラバ詰マリ司法即チ裁判事務ノ延滞ニモ御構ヒガナイノデアアル、又此事務ノ延滞ニモ御構ヒガナイト云フ所ノ結果トシテ爭訟ニモ裁判ノハケ方モ敏捷ニハ至ラズシテ之ガタメニ犯罪者ニ於テモ長ク獄窓ニ呻吟シナケレバナラヌ不幸ヲ感ゼテバナラスノデアリマス、然レバ此辯護士法案ヲ定メルニ付テ最モ所屬ト云フモノハ緊要ニナツテ居リマス、若シモ所屬ヲナシニシテ勝手次第ニドコデモ飛ビ歩ケル様ニシタナラバ即チ此法案ハ骨抜齧デアアル何ニモナリハセヌ、寧ろ辯護士法案ノナイ方ガ宜イ位ナモノデアリマス、即チ此辯護士ヲ設ケル必要ハ何デアアルカト云ヘバ所屬ト云フモノガ極マランデ司法機關ノ廻ハリ方ガ滯滞スル様ナコトノタメニ斯ノ如キモノヲ設ケラレタ法案デアリマス、之ヲ取ツテ仕舞ッタラ寧ろ此法案ハ無キニ如カズト考ヘルデアリマス、宜シクドウゾ裁判所ノ一ツ事務ノ延滞ニ至ラザル様ニ是ガタメニ無益ナル費用ヲ費ヤスコトノナキ様ニ、是レ等ニモ御構ヒガナイト云ヘバ本員ハ又何ヲカ言ハム、以上陳述シタ事實ニ付テ當議場ノ裁判所ニ訴ヘテ諸君ノ輿論ニ裁判ヲ請フノ外ハナイノデアリマス、宜シク修正説ニ御賛成アラムコトヲ希望致シマス、

〔富井政章君演壇ニ登ル〕

○富井政章君 本員ハ辯護士ガ職ヲ行フ範圍ヲ制限スルト云フ修正案ニハ全ク反對デゴザリマス、此辯護士ノ所屬ヲ極メルト云フ制ハ獨逸ニ行フテ居リマス、獨逸法カラ取ツタモノト考ヘル、然ルニ斯ル制ヲ設クルノハ最モ其國ノ狀況ヲ考ヘネバナラヌト思ヒマス、何レノ地方ニモ良イ代言人ノ多クアル國ニ於テハ其所屬ヲ定メルト云フコトハ能ク分ツタコトデゴザイマス、併ナガラ今日我邦ニ於キマシテ斯ル制ヲ設クルニ於キマシテハ其結果ト云フモノハ頗ル惡ルカラウト信ジマス、此種類ノ制度ヲ設ケルニハ第一ニ考ヘネバナラス點ハ一般人民ノ利害デゴザイマス、若シ今日所屬ノ制ヲ設ケラル、ニ於キマシテハ一般人民ガ非常ニ不便ヲ感ズルデアラウト思ヒマス、唯今加納子爵ガ人民ガ不便ヲ感ズルト云フコトハ左マデ有力ノ理由デナイ、若シ人民ノ不便ヲ考ヘナケレバナラヌナレバ裁判所モ訴訟人ガ勝手ニドコノ裁判所ヘデモ出訴スルコトニシテヤラナケレバナラヌト云フコトヲ言ハレマシタ、ケレドモ判事ト代言人トハ元ト性質ガ違ッタモノデゴザイマシテ代言人

ハ本來訴訟人が選ブト云フモノデアッテ元ノ性質ガ違ッテ居リマスルカラスル比例ト云フモノハ全ク値ノナイモノト私ハ思ヒマス、所屬ヲ定ムルノ結果ノ宜クナイト云フコトハ先刻委員長カラモ明瞭ニ述ベラレマシタニ依ッテ成ルベク重複ノ辯ヲ省イテ簡短ニ何程人民ガ不便ヲ感ズルト云フコトヲ申上デヤウト思ヒマス、今日裁判所所在ノ地ニ於キマシテハ必ず多少代理人ガアリマス、裁判所ガアレバ必ず若干名ノ代理人ガ居ル、然ルニ依頼人ガ少カラザル旅費ヲ厭ハズシテ東京ノ代理人ヲ地方ノ裁判所ニ出張セシメ又東京ニ代理人ガアルニモ拘ラズ地方ノ代理人ヲ東京ニ出張セシムルト云フハ何故デアリマセウカ、決シテ故ナクシテ出來ルコトデハナイト思ヒマス、例ヘバ玆ニ宮城カ又ハ名古屋ノ控訴院ニ於テ訴ヲ起ス者ガアルト假定致シマス、訴訟ヲ起スト云フ様ナ者ハ通常ハ忙シイ者デアアル、然ルニ其忙シイモ厭ハズシテ宮城名古屋ニ代理人ガアルノニ其代理人ヲ頼マズニ東京ノ代理人ヲ其出訴ノ地ニ送ルト云フノハ何故デアアルカト云フニ此出訴ノ地ノ代理人ト云フ者ハ全ク知ラナイ、學識經驗ガアルカ住所ハドコデアアルカ全ク分ラナイ、自ラ其地ニ行クニハ時間ガ潰レル費用ガ掛ル、サウシテ其地ニ行ッテ此代理人ヲ定ムルト云フコトニ又詮索ノ手數ガ掛ル、之ニ反シテ東京ニハ自分ノ懇意ノ代理人ガアリ最モ信任スル所ノ代理人ガアル、夫レ故ニ其代理人ニ託シテ地方ニ行ッテ事件ヲ取扱ッテ貰フノデアリマス、夫レカラ又東京ニ有名ナ代理人ガ澤山アルニモ拘ラズ地方ノ代理人ヲ頼ンデ出京セシムルト云フノモ同ジ便利ニ起ッタモノデアリマス、始ニ訴ヲ起シタ郷里ニ於テハ能ク知ッテ居ル代理人デアアル信用シテ居ル訴訟事件ノ顛末モ能ク心得テ居ル、サウシテ其代理人ハ多クハ現ニ地方ニ於テ第一審第二審ノ訴訟ヲ引受ケタ者デアリマス、夫レ故ニ此訴訟ガ起ッテカラ今日大審院ヘ上告スルマデノ顛末モ能ク心得テ居ル、夫レ故ニ東京ニ宜イ代理人ガ澤山アルニモ拘ラズ其者ヲ上京セシメテサウシテ大審院ニ上告ヲナサシムルト云フハ實ニ其事件ヲ能ク知ッタ者ガ終リマデ事件ヲ扱フ、從ッテ間違ヒラ省キ費用モ省クト云フ便利ガアルノデアリマス、夫レカラ此東京ノ代理人ガ地方ニ行ク場合ト云フノハ多クハ既ニ始カラ其訴訟事件ヲ扱ヒマシテ大審院或ハ控訴院ニ於テ……今日ハ控訴院デ上告事件ヲ取扱ヒマスカラ大審院又ハ控訴院ニ於テ破毀セラレテサウシテ他ノ裁判所ニ訴訟事件ガ移サレタ場合デアリマス、其場合ニ東京ノ代理人ヲ地方ニ派出セシムルト云フモノハ其事件ノ顛末モ始カラ能ク心得テ居リ從ッテ其費用モ少クテ済ムト云フ利益ガアリマス、若シ代理人ノ所屬ヲ極メマシテ自分ノ信任スル代理人ニ依頼スルコトガ出來ナイ、第一審第二審マデ事件ヲ引受ケタ者ニ上告ノ事件、破毀後ノ事件ヲ委託スルコトガ出來ナイト云フコトニ至ッテハ訴訟人ハ非常ナ迷惑損害ヲ蒙ルコトデアリマセウ、又其負擔セネバナラヌ

所ノ費用ノ額ガ非常ニ違フコトデアラウト思ヒマス、夫レ故ニ斯ル制度ヲ設クルニ付テハ唯歐羅巴獨逸ノ國ニ斯ウ云フ制度ガアルト云ッテ輕シク取ルト云フコトハ決シテ出來ナイ、能ク其國ノ狀況殊ニ宜イ代理人ガ全國ニ行涉ッテ居ルカト云フ狀況ヲ能ク調ベテ然ル後ニ設ケネバ實ニ意外ノ結果ガ生ズルデアラウト思ヒマス、唯今加納子爵ガ頻ニ裁判延滞ノ弊害ヲ述ベラレマシタ、本員ノ考デハ此所謂延滞ノ弊害ト云フモノハ所屬論者ガ主張スル程大ナルモノデハナイト思ヒマス、又夫レ程大ナルモノデアッテモ唯今申上デマシタ一般ノ人民ガ受クル所ノ損害ニ比例スレバ甚ダ小サイモノデアラウト考ヘマス、又其延滞ノ弊害ト云フモノハ他ニ矯メル途ガアル、決シテ斯ノ如キ一般ノ人民ガ迷惑ヲ蒙ルト云フ様ナ手段ヲ以テ防グニハ及バナイ、加納子爵ハ期日ヲ變更シ裁判ヲ延滞スルト云フコトハ毎モ代理人ノ都合カラ起ルモノノ様ニ云ハレマシタガ、先刻村田君モチヨット辯セラレマシタ通り決シテ代理人ノ都合カラ起ルニ限ッタモノデハナカラウト思フ、例ヘバ尙ホ三日五日トカ云フ様ニスレバ必ず裁判ヲ煩ハサズシテ和議ガ整フト思フ時ニハ訴訟人ハ代理人ニ頼ンデ延期ヲシテ吳レト云フデアラウト思ヒマス、訴訟ノ起ルト云フモノハ始ハドチラモ讓歩スルコトヲ好マナイ、法廷デ權利ヲ爭ハウト言ッテサウシテ實際愈々訴訟ニナッタト云フ所デハ成ルベク和解シタイト云フコトハ其場合ガ甚ダ多カラウト思ヒマス、斯ノ如キ場合ニハ訴訟人自ラ進ンデ代理人ニ延期ヲ頼ムト云フ様ナコトガ屢アルコトト存ジマス、夫レカラ此代理人ガ訴訟用ノタメニ他ノ裁判所ニ行クト云フコトハ大抵長クテ四五日、短クテ二三日、大抵二三日位ガ多カラウト思ヒマスガ通常ハ數日前ニ……少クトモ一週間前ニ其事ヲ通知シテ置ク、夫レ故ニ裁判官モ代理人モ少シク注意スレバ其事件ノ裁判官ガ外ノ事件ヲ扱フト云フコトガ出來テ決シテ裁判官ガ御茶引キラスルト云フ弊害ハ思フ程多クナイト思ヒマス、裁判官ニナッテ其衝ニ當ル人ハ其延滞ノ弊害ヲ非常ニ大キク思ハレルデアリマセウガ實際ハ決シテ左程大キナモノデナカラウト思ヒマス、夫レカラ他ニ之ヲ矯正スル途ト云フモノモ容易ニ見附ケルコトガ出來ヤウト思ヒマス、兎ニ角本員ハ今日我が日本ニ此所屬ノ制ヲ設クルニ於キマシテハ一般ノ人民ガ何程ノ不便ヲ感ジ損害ヲ蒙ルカモ知レヌト云フ一理由ヲ以テ修正案ニハ正反對ヲ表スルモノデゴザイマス、

○宮本小一君 大分出席ノ御方ガ減リマシタ様デゴザイマスガ定足數ニ響キハ致シマセヌカ如何デゴザイス、

(政府委員清浦奎吾君演壇ニ登ル)

○政府委員(清浦奎吾君) 代理人ノ職務ヲ行フ區域ヲ制限スルコトニ付テハ段々御論ガゴザイマシテ此反對者ノ御議論モ逐一伺ヒマシタガ中ニハ稍、

尤ト思フコトモナイデハアリマセス、去ナガラ唯今マデニ御述ベニナリマシ
タ反對論者ニ於キマシテ事實ヲ間違ヘテ御論ジニナツテ居ル箇條モアラウト
思ヒマスカラ私ハ聊カ其邊ニ付テ論辯致シタイト思ヒマス、唯今富井君ハ最
モ勢力アル御演説ヲナサレマシタガ其中ニ此制限ヲ設クルト云フコトニスレ
バ始審カラ引續ク所ノ者ガ控訴院ニモ行カレヌ、又大審院ニモ行カレヌ、又
訴訟事件ヲ控訴院若クハ大審院ニ於テ破毀シテ之ヲ他ノ裁判所ニ移シタ場合
ニ於テ即チ其訴訟事件ニ始審ヨリ關係シタ所ノ者ガ預ルコトモ出來ナイ……

〔此時富井政章君少シ間違ッテ居ル控訴院ニ行ケナイトハ申サヌ大
審院ニデアルト述フ〕

宜シウゴザイマス、夫レデ一般ノ人民ニ取ツテ甚ダ不便デアルト云フコトガ
最モ強イ理由ノ様ニ私ハ聽取リマシテゴザイマス、然ルニ松岡君ガ復活セラ
レムトスル所ノ政府提出案ノ第十二條ハ所屬地方裁判所管内管轄控訴院及大
審院ニ於テ其職務ヲ行フ但其取扱ヒタル事件ヲ他ノ裁判所ニ移サレタルトキ
ハ此制限ニ拘ラズ職務ヲ行フコトヲ得トスウ云フコトニナツテ居ルノデゴザ
イマス、カラ致シテ成程他ノ地方裁判所ト夫レカラ管轄ノ異ナル控訴院ニハ
出ラレマセヌ、去ナガラ破毀ニ依ツテ移サレマシタ場合ニハ此制限ニ拘ラズ
孰レノ裁判所ニ於テ其職務ヲ行フコトモ此法律ハ制限致サヌ積リデゴザリ
マス、カラ致シテ唯今富井君ノ御論ジニナリマシタ程不都合ト云フコトハア
ルマイト思ヒマス、成程第一議會ノトキニ政府カラ提出致シマシタ案ニハ此
邊ノ制限ハ尤モ嚴重ニ定ツテ段々其後詮議ヲ盡シマシテ其邊ニ付キマ
シテハ幾分カ今般提出ノ法案ニ於キマシテハ斟酌ヲ加ヘマシテゴザリマスカ
ラ致シテ左程不便モアルマイト思ヒマス、此十二條ニ依ツテ見マスレバ唯今
富井君ノ御論旨ハ少シ間違ッテハ居ルマイカト本員ハ聽取リマシテゴザリマ
ス、次ニ此職務ノ區域ヲ限ルト云フコトニスレバ己レノ信任シタル所ノ辯護
士ヲ用フルコトノ出來ヌ不都合ガアルト、是レハ一應聽イテ見マスレバ尤モ
ニ聽取レマス、去ナガラ辯護士ト云フ者ハ如何ナル方法ヲ以テ辯護士ニナル
カト申シマスルノニ即チ相當ナル學校ニ於テ教育ヲ受ケ一定ノ試験ヲ受ケ
然シテ夫レ丈ケノ信用ヲ十分保チ得ル丈ケノ能力ヲ備ヘタル人ガ辯護士ニナ
ルト云フ次第デアリマス、カラ致シテ隨分各裁判所ニ屬シテ居リマス所ノ辯
護士ニ致セ各、夫レハ人ノ信ズル所ニ厚薄ハアリマセウケレドモ詰マリ相當
ナル能力經驗ヲ備ヘタル所ノ辯護士ト云フモノハ孰レノ裁判所ニモアルコト
デゴザリマスシ、又成程訴ヲ受ケタル裁判所次第ハ己レノ知ツテ居ル代言
人ノ居ナイ場合モゴザリマセウ、併ナガラ實際ニハ己レノ所在地ノ信任シテ
居ル辯護士ニ相談デモ致シ夫レカラ其人ノ相知リマス所ノ辯護士ニ依リマシ
テ何ノ地方ニ於テハ斯ノ如キ辯護士ガ最モ信任アル辯護士デアルト云フコト

ハ是レハ容易ニ分ルコトデゴザリマス、カラ致シテ實際左程己レノ信任シナ
イ者ニ任セナケレバナラヌト云フ不便ナル結果ヲ表ハスト云フコトモアルマ
イト思フノデゴザリマス、然シテ此本案ニ付キマシテ民事訴訟法ヲ御引キニ
ナツテ原被兩方ノ合意ニ依ツテ裁判ノ延期ヲスルコトナラバ法律ノ精神ガ更
ニ是レハ制限シナイ民事訴訟法ノ精神ニナツテ居ル、動モスレバ裁判ノ延滞ヲ
以テ罪ヲ代人ニ歸スルカナレドモ詰マリ訴訟法ノ精神ト云フモノハ原被兩
造ノ合意デ延期スルコトニナレバ構ハヌト云フコトデアアル、夫レハ成程民事
訴訟法ノ精神ニ相違ナイ、併ナガラ全ク原被雙方ノ合意ニ依ツテ延期セラル、
コトナレバ夫レハ夫レデ宜シカラウガ荷クモ裁判所ニ出訴スルカラニハ其事
件ノ落著ヲバ一日千秋ノ思ヲ以テ待ツモノデアアル、然ルニ之ヲ代言人ニ委託
スルト原被兩造ノ代言人ガ相談合ノ上デ自分ノ方ノ都合ガアルカラ延バシテ
貰ヒタイト云フト其頼ミヲ受クタ代言人モ又都合ニ依レバ又一方ニ頼ムコト
ガアルカラ宜シイト斯ウ云フコトニナリマス、詰マリ原被雙方ノ合意デ延期
スル様ナモノノ全クハ委託シタル所ノ代言人ノ都合アヒデ一日千秋ノ思ヲナ
シテ待ツテ居ル所ノ訴訟事件ガ知ラズ識ラズ延滞スルト云フ次第ニ立至ルノ
デゴザリマス、カラ致シテ強チ裁判所ノ都合ノミヲ以テ裁判ノ延滞ヲシナイ
コトヲ防グガタメニ職務ヲ行フ範圍ヲ限ルト云フ次第デハナイノデゴザリマ
ス、一ニ訴訟ニ關スル一方ノ人民ニ取ツテハ甚ダ迷惑ナ次デアラウト思フ、
是レハ獨逸法ニ依ツタモノデアルト云フ御詞ガドナタカラ出タ様デゴザリ
マス、成程獨逸ニモアル様デゴザリマスガ我が日本デハ即チ是レ丈ケノ制限
ヲ設ケルコトガ必要デアルト認メテ制限ヲ設ケタノデ何モ他國ニドウアルス
ウアルト云フコトハ一向眼中ニ置キマセヌ、夫レカラドナタカラカ此裁判ノ
延滞ト云フモノハ決シテ代言人ノ差間ノミナラズ裁判官ノ差間ノタメニモ延
滞スルト云フ御詞ガ出テ居リマス、成程決シテ代言人ノ差間ノミデナイ判事
ノ差間ノタメニ延期ニナルト云フコトガナイトハ申シマセヌ、統計表ニ依ッ
テ見マスレバ代言人ニ委託致シタ訴訟事件ノ延滞ト云フモノハ頗ル件數ガ多
イノデゴザリマス、東京地方裁判所デ明治二十四年ノ四月五月六月ノ統計ニ
依ツテ見マスレバ訴訟總數二千〇〇四件ノ中代言人ヲ用ヒタル所ノ件數ハ六百
二十六件、其中デ代言人ヲ用ヒタル件數ノ中デ審理ヲ延バシタル所ノ件數ガ四
百三十五件デゴザリマス、即チ六百二十六件ノ中延期シタルモノガ四百三十五
件モアル、其他代言人ヲ用ヒズ即チ普通ノ訴訟代人又ハ本人自カラ出デマス
モノニ於テハ僅ニ三十三件位デアリマス、裁判官ノ差間ノタメニ延期シタル
ガナイト云フノデモナイ是レハ僅カ七十何件トカ云フ位ノコトデアリマス、
ソコデ流行ル辯護人ホド訴訟事件ヲ澤山受持ツ代リニソチラカラモ請合ヒコ
チラカラモ請合フタメニ呼出ノ搗チ合フタメニ致シ方ガナク一方ノ代言人ト

相談致シテ延期スルコトガアル、カラ致シマシテ裁判所デハスツカリ其日ニ
何件ノ審理ヲスルト云フ御膳立ヲシテモ空シク其日ハ審理ヲ止メナケレバナ
ラヌト云フ様ナコトガ生ジテ來ルノデゴザリマス、夫レモ民事ナドニ付キマ
シテハ格別デゴザリマスガ鐵窓ノ下ニ呻吟シテ居ル所ノ刑事被告人ナドハ即
チ辯護人ノタメニ未決拘留ノ日數ガ随ッテ長クナラナケレバナラヌト云フ事
柄モゴザリマス、成程判事モ合議制トナリマシタカラ致シテ譬ヘバ三人デ裁
判ヲスル場合ニ其中一人ガ差岡ガアレバ其日ノ裁判ハ止メナケレバナラヌト
云フ様ニ思ハレマスガ、夫レハ裁判所構成法ニモ其慮リヲ致シテ判事ノ差岡
ノタメニ或ル事件ヲ取扱フコトガ出來ヌ場合ニ同裁判所ノ判事中其代理ヲ爲
シ得ベキ者ナキ場合ニ於テ其事件緊急ナリト認ムルトキハ管轄區域内區裁判
所ノ判事又豫備判事ニ代理ヲ命ズルコトヲ得ト云フコトモ設ケテアリマス、
カラ致シテ合議制デ其中一人ノ判事が差岡ヘテモ唯空シク手ヲ束テテ延期
スルト云フコトハナイノデゴザリマス、夫レカラ段々此モグリ代言人ナドノ
コトハ一向制限モシナイノニ正當ノ代言人ヲ制限スルコトハ不都合デアルト
云フ御議論モアリマシタガ是レハ別ニ左程論ズルニモ及バヌコトト考ヘマス
ノデゴザリマス、人ガ今日モグリ代言人ト云フテ居リマスガ法律ハ訴訟人ガ
己レノ代理人トシテ用ヒレバ格別法律ノ眼ニハモグリ代言人ト云フコトハ認
メテハ居ナイ、故ニ其邊ノコトハ論ズルニ及バヌコトト考ヘマス、要スルニ畢
竟此職務ヲ行フ區域ノ制限ヲ設ケマセスケレバ訴訟人ニ於キマシテモ甚ダ
不便デアアル、又裁判所ニ於キマシテモ其職務ヲ取扱フ上ニ於テ甚ダ不都合デ
アルト云フ所カラ此制限ヲ設ケルト云フ次第ニ立至リマシタノデ、或ル場合
ニ於テハ成程職務ヲ行フノ範圍ヲ限ラレマスタメニ不便利ト云フコトハナイ
デハナイ、併ナガラ其不便利ト云フコトハ一般ノ必要ノタメニ幾分カ譲ラナ
ケレバナラヌコトデアラウト云フ所ヲ審議シテ政府提出ノ原案ニハ斯ク規定
シタ次第デアリマス、此事ヲ一言述べ置キマス、

○村田保君 定足數ニ缺ケテ居ル様デゴザイマスガ如何デゴザイマス、
○子爵板倉勝達君 定足數ハ十分アルト本員ハ看做シマスカラドカゾ早ク

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 何デスカ、
○子爵板倉勝達君 定足數ニ缺ケテ居ラヌトワシラガニヤ見エル……

〔菊池武夫君發言ノ許可ヲ求ム〕
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 何デス、ドウ云フコトデスカ、御發言ニナル
ノデスカ、

○菊池武夫君 左様デゴザイマス、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 暫ク御待チヲ……

○侯爵中御門經明君 何名缺ケテ居リマスカ、
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 何分定足數ニ足リマセヌニ依ッテ本日ハ延會
致サウト思ヒマス、明日ノ議事日程ヲ御報告ニ及ビマス、午前十時開議、辯
護士法案、政府提出衆議院送付、第二讀會、前會ノ續、本日ハ散會、
午後三時三十四分散會